

科目名称 Course title(Japanese)	ベンチャービジネス論		
科目名称(英語) Course title(English)			
授業名称 Class name	ベンチャービジネス論		
教員名 Instructor	牧野 恵美		
開講年度学期 Year/Semester	2018年度 後期		
曜日時限 Class hours	月曜3限		
開講学科 Department	経営学部 経営学科		
単位 Course credit	2.0	学年 Grade	3～4年
科目区分 Course category	専門	履修形態 Compulsory/Elective	選択
概要 Descriptions	経済の新陳代謝にベンチャー企業は欠かせない。ベンチャー経営の理論と実務をケーススタディと現場インタビューを通じて学ぶ。ベンチャー企業の誕生から成熟までを、小説『STARTUP』に登場する事例をテーマごとに分析し、議論する。履修生で少人数チームをつくり、講義時間外にベンチャー企業の経営者や社員に取材をし、取材内容を期末に発表する。		
目的 Objectives	起業から出口戦略まで、ベンチャービジネスのライフサイクルを一通り学習し、一次調査によりベンチャー経営の実態を知ることとする。		
到達目標 Goals	<ul style="list-style-type: none"> ・ベンチャービジネスのライフサイクルを説明できる ・ベンチャーファイナンスの基礎用語を理解し、説明できる ・現場調査のための取材申し込みからインタビュー実施までできる ・現場調査で集めた情報を、わかりやすくまとめて説明できる ・複数の課題をこなすための時間管理ができる 		
履修上の注意 Course notes prerequisites	<ol style="list-style-type: none"> 1) グループワークを重視しているため、4回以上の欠席はD評価となる。 2) 追加課題の提出により、1回の出席としてカウントする。 3) 20分以上の遅刻は、欠席とする。 		
準備学習・復習 Preparation and review	講義時間外にベンチャー企業を取材するための時間を確保する必要がある		
成績評価方法 Performance grading policy	貢献 20% 個人の各種課題 40% 小テスト20% 期末発表とレポート(チーム) 20%		
成績評価基準 Performance grading criteria	S: 到達目標を十分に達成し、極めて優秀な成果を収めている A: 到達目標を十分に達成している B: 到達目標を達成している C: 到達目標を最低限達成している D: 到達目標を達成していない -(履修放棄): 一度も出席せず、かつ一度も課題と小テストに解答せず、かつ期末発表と報告書提出をしていない		
教科書 Textbooks/Readings	ダイアナ・キャンダー『STARTUP(スタートアップ): アイデアから利益を生み出す組織マネジメント』新潮社(2017年) http://amzn.asia/a/Q6H7Tu		

参考書 Course material	<p>サラスバシー『エフェクチュエーション 市場創造の実行理論』碩学社(2015年)</p> <p>オーレット『ビジネス・クリエーション! --アイデアや技術から新しい製品・サービスを創る24ステップ』ダイヤモンド(2014年)</p> <p>リース『リーン・スタートアップ』日経BP(2012年)</p> <p>オスターワルダー・ピニュール『ビジネスモデル・ジェネレーション ビジネスモデル設計書』(2012年)</p> <p>磯崎『起業のファイナンス 増補改訂版 ベンチャーにとって一番大切なこと』日本実業出版社(2015年)</p> <p>キャットムル『ピクサー流 創造するちから一小さな可能性から大きな価値を生み出す方法』ダイヤモンド(2014年)</p>
授業計画 Class plan	<ol style="list-style-type: none"> 1 ベンチャー企業の社会的インパクト 2 起業家の意思決定プロセス 3 期末発表のガイダンス 4 起業のプロセス 5 起業のプロセス 6 起業のファイナンス 7 収益モデル 8 期末発表の中間報告 9 機会認知とイノベーション 10 ベンチャー企業のライフサイクル 11 アーリーステージの経営課題 12 成長段階の経営課題 13 出口戦略 14 期末発表 15 期末発表と総括
教職課程 Teacher-training course	
備考 Remarks	
998655C	